

演題名 長尺 FPD の使用経験

施設名 高知大学医学部附属病院

発表者名 武内佑磨 近藤裕太 大黒和輝 伊東賢二

発表者メールアドレス jm-yuma@kochi-u.ac.jp

発表内容

【目的】

当院では 2016 年 11 月に FUJIFILM 社製 DR CALNEO GL 導入により FPD での長尺撮影が可能となった。そこでその使用経験等を報告する。

【方法】

全脊椎立位正面と臥位正面の撮影においてポジショニング時間と画像読み取り時間を計測し、長尺 FPD と長尺 FCR で比較した。

【結果】

ポジショニング時間では、全脊椎立位正面は FCR のような準備がなくなり時間が短縮できたが臥位正面の場合 FPD を立位ポジションから臥位のポジションに移動させることが必要となり、そこに時間を要したため短縮できなかった。画像読み取り時間では、2 分以上時間が短縮できた。その結果全体の撮影時間を短縮することができた。

【結語】

長尺 FPD 導入によりワークフローが向上した。